京城日報
夕刊　一二十一
編輯兼發行人　兒島高信
印刷人　小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社

宣言決議を可決の後 町田總裁演壇に起つ
秕政を攻撃し黨の態度闡明

各派黨大會を開催

【東京電話】民政黨は休會明け議會に臨む黨の態度を決するため二十日午後一時より上野精養軒において黨大會を開催、町田總裁を始め賴母木、小川兩黨出身閣僚、政務官並に櫻内、小泉兩院内外主任總務、永井幹事長以下幹部、所屬兩院議員三百餘名出席、賴母木遞相を座長に推し議事に入り宣言決議を満場一致可決、ついで町田總裁滿場の拍手に迎へられて演壇に起ち外交問題を始め内政諸問題に對する秕政を攻撃したる後、議會に臨む黨の態度を闡明して黨員を激勵する所あり、終つて祝詞祝電の披露あり、賴母木遞相の發聲で民政黨萬歳を三唱し午後三時閉會、引續き一同町田總裁の招待會に臨んだ

▽町田民政黨總裁の演説

永井幹事長の挨拶
危局依然たり！
政黨殉國の意氣で奮闘せねばならぬ

【東京電話】民政黨々大會に於ける永井幹事長の挨拶要旨左の如し

庶政一新の　大眼目は二・二六事件の依つて來る淵源を極めて國政の大改革に依りその禍根を根絶することにあらねばならぬ、即ち内にあつては庶軍の斷行と相俟つて國民生活の安定を圖り、議會制度を通じて全國民を生活上の不安から開放すると同時に、外に於ては東亞安定の大方策を確立すると共に、日本國民の生存權を脅威するが如き國策上の不安を一掃することである、斯くの如き國政の劃期的大改革は平素國民と共に國民生活窮乏に關する體驗を同じふし、

國民の要求　に關して徹底したる理解を有する大衆政治家にして始めて爲し得るものであつて茲に政黨の重大使命がある、現内閣の標榜する諸政策の多くは平常時の政策であつて、改革期に於ける政策に乏しく、殊に外交政策は國際上の認識と不動の信念とに缺くる處から屢々國論を來し、内外を通じ生活の脅威、人心の不安は毫も改まる處なく危局依然たるものあるは遺憾である、惟ふに斯くの如きは現内閣の所謂「庶政一新」の多くは國民生活に絶緣せる一部少數の立案にかゝるもので『上からの庶政一新』であり、理論者の狹隘なる眼光に依り大局の觀察を誤りたるものである、吾人は政黨本來の使命に立脚して現内閣の諸政策を檢討究明し、眞に國民總意に基く庶政一新を實現するため政黨滿國の意氣を以て奮闘せねばならぬ

蹶然奮起！
安藤幹事長の挨拶

政友の定時大會

【東京電話】政友會では二十日午前十時より本部に院内外總務會を開き大會の宣言決議を決定、十一時臨時幹部會、正午常議員會を開き一切の手續を完了、午後一時より定時大會に移り鳩山總務以下各總務、安藤幹事長、島田、前田兩顧問、各顧問、幹事、所屬貴衆兩院議員、地方代議員等約一千名出席、鳩山總務を會長に推したる後安藤幹事長より強硬決意の下に總裁の指示に從つて庶政恢弘に努むべきであるとの挨拶あり、會務報告に引續き議事に入り宣言決議を可決、常議員の選舉及び氏名總裁（公選二十名、總裁指名二十名）鳩山會長、鈴木總裁の黨の指導方針演説を代讀して黨員を激勵し　兩陛下萬歳を三唱し大會を閉ぢ、午後四時より芝三緣亭における總裁の招宴に臨んだ

【東京電話】今日の國際情勢を見るに國際聯盟が統制力を失つてから歐米各國の外交政策は自主的色彩を顯著にして來た、而してヨーロッパにおいては絶えず動搖を續け各國はその勢力均衡を保持するにあせつてゐる

故に　東洋にまで十分の力を注ぐことは出來ない現狀である、この際東洋の安危を双肩に擔ひ日支國交を調整し東亞大陸の政策に乘出し世界平和に貢獻するのは我國の使命である、かう云ふ機會を逸して支離滅裂閣には我國の弱地に落込んだ廣田内閣外交の弱點は今日の現狀であるといふは今日の現狀である、このまゝ推移すれば難局國家どころではなく我國の前途は暗澹たるものがある、故に

廣田　内閣の外交失敗の責任を糺明すると共に速かに從來の官僚的秘密外交を清算し、且つ責任の曖昧たる軍部政權の外交を排除し國民の理解を背景とする外交の一新生面を開かねばならぬのである、稅制の上においても廣田内閣は財政、稅制を輕視し、却つて官僚や軍閥の政治以外の勢力を重く見て立案してゐる三十億四千萬圓の膨大豫算と六億の國稅增額とは現在の國力によつて立つ我國にとつては無理な施設と要求とではなからうか、これだけの豫算が現在の國内生產力で消化が出來るか、既に物價は亂騰し惡性のインフレ景氣を生じて國民生活の脅威の弊激しく物情騷然たるものあるではないか、國民の友たる政黨は國家のため蹶然として奮起せねばならぬと信ずる

社大

【東京電話】社會大衆黨は二十日午前十一時より黨大會を開催、鈴木文治氏を議長に推し三輪壽壯氏より議會對策に關する報告を、院内幹事より各派交渉經過の報告あつて後安部委員長の激勵演説あり、選に院外運動部に有志代議士の外交糾彈に關する報告の後續々黨議を決定して盛會裡に散會した

國同

【東京電話】國民同盟は二十日午前丸ノ内本部に黨大會を開催、安達總裁、清瀨幹事長以下所屬議員出席、議務報告、役員改選を行ひ最後に安達總裁の激勵演説あつて盛會裡に散會した

東方會

【東京電話】東方會は二十日午後一時より赤坂溜池の新本部に大會を開催、中野正剛氏以下所屬代議士出席、純然たる野黨の立場より廣田内閣不信任の決意を明確ならしむべく、定刻まづ田中鐵選氏より一場の挨拶あり、議會における有田外交の亂彈その他院外運動の計畫について木村代議士より報告、最後に中野正剛氏より今議會に對處すべき東方會の態度につき激勵的演説あり同三時散會した

副議長の二人制
愈よ今議會から實現
末松、牧山氏らが有力候補

【東京電話】政府は議會再開後貴族院法修正案提案の意向であつたが、民政黨では富田議長の健康未だ恢復せず議會再開せるも果して登院し得るや不明なので、今期議會の重大性に鑑み更に議會振肅委員會において決定せる副議長二人制實現を企圖し、黨出身閣僚を通じて政府の意向を打診しつゝあつたところ十九日町田總裁邸の會合において賴母木、小川兩相より政黨側から副議長二人制の修正案が提出されゝば、政府もこれに同意する意向であるとが洩されたので、同黨でも政友會と折衝の上政府に對し副議長二人制の修正案を提出することになつたが、政友會もこれに賛成する模樣で副議長二人制は愈よ今議會より實現することになつた、而して衆議院副議長が二人となれば、政友會出身の現副議長岡山忠彥氏が政友會出身の振合上當然民政黨より選ばれることゝなり、目下候補者の顏觸に上つてゐるのは末松偕一郎、牧山耕藏氏等である

政民強硬組の申合せ

【東京電話】現内閣の外交亂彈を目的とする政民兩黨強硬組の會は十九日午後六時より東京會館に開催、民政黨より櫻井兵五郎、齋藤隆夫、加藤鯛一、添田敬一郎、小山谷藏、政友會より東武、濱田國松、牧野良三諸氏以下兩黨有志代議士百餘名出席、協議の結果小山谷藏氏提議の申合せに修正を加へて

現内閣の外交は事毎に機宜を失し、財政又國民經濟を脅威して國家の前途眞に憂慮に堪へざるものあり、政府は自己の責任に於て速かに善處すべし

との申合せを滿場一致可決し、今後も會合を重ね、議會に於て申合せの主旨に基づき目的貫徹のため一層努力をなすことに決定し八時散會した、今後は議會開會中と雖も隨時この種會合を催し陣容を整へ更に各黨派を糾合して政民兩黨の連携を進めることゝなつた

フランス海軍省
臨戰指令を發す

【パリ十八日同盟】フランス海軍省は十八日臨時閣議に鑑み、十九日スペイン近海巡航中の全艦隊に對し攻撃を受けた場合は直に臨戰出來る態勢を整へよとの指令を發した

天皇、皇后兩陛下
宮城に還幸啓

【東京電話】葉山御用邸に御避寒あらせられた天皇陛下には廿日　皇后陛下御同列にて松平宮相、百武侍從長以下側近を隨へさせられ、臨時自動車御列にて午前十時卅分御用邸御出門同十時四十五分御召列車にて逗子驛御發車　皇太后陛下御使大谷大夫、皇族御總代閑院若宮、同妃兩殿下、諸閣總代廣田首相以下文武顯官等の奉迎申上ぐる裡に同十一時四十五分東京驛御着車、天機麗しく御十日振りに宮城に還幸啓あらせられた

營林署長會議
二月十六日から

來年度官有林處分、造林計畫などを行ふ營林署長會議は來る二月十六日から六日間本府に於て開會されることになつた

地方稅改正案
議會劈頭に上程

【東京電話】内務省の今議會に提出する地方財政及稅制改革に伴ふ關係法案は地方稅法案を初め府縣その他關係改正法案中附加稅課稅の分賦制度確立、制限外の課稅特例設定、初年度改正法施行特例、三部制經濟改正に伴ふ府縣制改正市制、町村制等地方制度改正の重大法案が未解決の儘となつてゐたが、内務省では研究連日に亘り大體に法制局と協議の結果政府原案を一定日正式に地方稅法案を衆議院に提出會期明け議會劈頭上程されることゝなつた、今回改正案中の重要事項は

一、所得稅、營業收益稅の附加稅課稅の分賦

一、地租營業收益稅の價格收入の一定基準のこと

一、水利その他に關する目的稅を設け受益者負擔の規定を強化し之を把持せしめること

一、市郡經濟、郡經濟、市郡部經濟の三部制は今回の稅制改革を機に廢止することとする結果、府縣、要知兩際の三部制並に府縣經濟と大島經濟の分立經濟を廢止する

の如く内務當局はこの結果地方財政は彈力性を保し得ると言明してゐる

大施政方針實現へ
四月十二日の知事會議に引續き
警察部長、中樞院各會議を開催

昨秋十月南總督は着任以來知事會議を招集して以來各道知事、内務部長、警察部長、中樞院會議を開いて各般施政の實施についての指示を熟慮研究中で稍々その斷行の時期に到達したので四月十三日から三日間引つゞき十六日から三日間の會議を、十九日から三日間の警察部長會議を開會し、その席上大方針を披瀝してこれが實現に努めることになつた、この各會議の席上南總督は半島施政の大方針たる鮮滿一如、農工併進、教育の刷新、治山治水、社會事業の強化の五大方針を指示すると共に、更道の振興、農山漁村の振興運動をして精神方面と結び物心兩全の助長を高唱することゝなつた

全鮮土木出張
所長會議

本府明和十二年度豫算は既に大藏省の承認を經、議會の協賛を得るまでとなつたが明年度の土木豫算は二億二千六百八十八萬圓に及

【赤外線】

潮内相に「あなたはどこか蔣介石に似てゐますね」といへば、内相「いや時々僕の漫畫が蔣介石のやうだと云はれるから漫畫の方が似てゐるらしい、あの蔣介石も何年か前に日本に亡命してゐた時分には、電車の吊革にブラ下つてゐたのをよく見かけたが、今ちやえらいしたもんだね」と隣國の漫畫の蔣の近況をちよつぴり（漫畫は潮内相）

中小河川
改修工事

南總督の五大政策中の治水問題に關し昭和十二年度より實行される中小河川改修工事七千五百萬圓中その主なるものは次の通り

	千圓
▲平南普通江	四、〇〇
▲京畿清溪川	一、三〇〇
▲忠南錦川（錦江上流）	一、三〇〇
▲同美湖川	一、七〇〇
▲黄海西江（載寧江上流）	三、八〇〇
▲全北萬頃川	一、〇〇〇
▲同蔵悅川	一、〇〇〇
▲全南東川	一、二〇〇
▲慶北光山江	一、〇〇〇

なほ普通江は西平壤の曲折せる流れを山を切開いて直線とするものである

聯盟不協力を
伊政府が表明

【ローマ十九日同盟】イタリー政府は第九十六回聯盟理事會に際し、十九日次の聯盟方針を表明し、十九日次の如く發表した

國際聯盟がイタリー政府のエチオピア帝國併合に反對の態度を更せぬ以上、イタリー政府は理事會に代表を出さぬ

市街地計畫
委員會

第三回市街地計畫委員會第二日、これが運行に關する與全を期するため來る廿五、廿六の兩日全土木所長即ち京城、裡里、仁川、平壤、元山、清津の各出張所長會議を開催する

警視級異動

本府人事課では慶南北道警視級異動を發表した
（二十日附）

任朝鮮總督府道警視　慶南道警察部
補慶北道在勤
命忠清北道在勤　本府島司道警視

（忠北警務）本府道警視　山村仁策

依願免本官（慶陵島）本府島司道警視　徐丙學次郎

（慶北高等）本府道警視　木村亦八

一人一話
家に困る
京春鐵道支配人　伊藤

役人を罷めて、平民になつて見ると一番に困るのは家です、役人時代は官舍を轉々して、それでゐて廣いとか狹いとか言つて不平を並べてゐましたが、一度足を洗つて見ると、此度は自分で自分の家を探し廻らなければならず、それでも適當な家が見付かればまだしものこと、今日の京城のやうな借家難では到底滿足な家などある譯がありません、まして土地を買ふにしても恐ろしく高く、これまた我々の手に合はない始末です、そんな事から京春鐵道で土地部を拵へて良い土地を安く分讓するやうに考へてゐます、私も矢張り…

人

◇下村警務局保安課長　新任挨拶のため廿日來社（寫眞は下村保安課長）

天地玄黄

二・二六事件關係者の斷罪を發表さる。罪犯一般心自ら緊張す。擧國戒心、昭和日本の建設に精進せむ

×

國防獻金八十七萬圓突破、金額を言ふ勿れ、今以てつゞく獻金の現實に、祖國愛の熱情のほどを知れ

×

首相の兩黨總裁訪問取止め、當然のこと。國民としては訪問説の出たことに對してすら眉をひそめた

×

功勞記章を受けた警察官吏に十一名。警察陣の多事なりしを思はしむると同時に、警察官の至誠奉公の跡に低頭を禁じ得ず

×

農村中堅人物の監呼召集は名案、第一回の結果によつてと云はず、年々義務的監呼の反復が望まし

波しぶき（九）

「あッ、お前はお艶――。」
小窓から顏を出すと同時に、清兵衞はかう叫んだ、が、娘はたゞ顏を上げただけで、一言も返事をしなかつた。
「これお艶、どうしたのだ。素動なぜ大戸を開けて娘をこれへ入れないんだ。」
「おッとッと、御主人、そいつァいけねえと、今もあつしがいつてたんだ。」
「何んでござんすと。」
「開けちやアいけねえといつてたんだ。大戸を開ける前に、お前さんの方で、あつしにしなきやアならねえことがある筈だぜ。」
「旦那樣、そのお方に、どうかお禮を申上げて下さいまし。」
「おゝこれはつひ粗相をいたしま

した。あなた樣が娘をお助け下さいましたので……。」
「恩に着せるわけぢやアねえが、今も番頭さんにいつた通り、柳橋の川へ落ちて、今にも溺れさうになつてたところを、丁度通り合せて助けて名を聞くと、藏前の札差屋の娘小艶といはれたんで、實アびつくりして直ぐにこゝへ連れて來たんだ。」
「それやアどうも、あなた樣は命の大恩人、何んとも御禮の申上げやうもございませぬ。」
「なアに、禮のいひやうがねえ奴があるもんかな。右から左へ出しておもらひ申さうちやアねえか。」
「と仰しやりますと。」
「血の巡りの惡いことを訊かねえでくんねえ。おい番頭さん、おめへ傍に附いてゝ、なぜ默つてるんだ。さつきのことを云つてくんねえ。」
「へえ、これはどうも。――實は旦那樣、その方はちつとも遠く二百の禮金をもらふと仰しやいますんで……。」
「なに禮金だと。それはもう直ぐにも差上げるにきまつてゐるが、何せ一度家へ這入つておもらひ申んだ。」

んだが、御て世間にやそうした料簡の者が有り勝ちだから、そんなとにならねえやうに、こゝでお艶さんと引換に、二百兩おもらひ申さうといふのよ。一の二の三でお金をもらふと一緒にお艶さんをそつちへ入れたら、それで文句はなからうぢやねえか。それともそんなことアイ不服だと云ふんなら、何も艶まで禮をもらひてえといふわけぢやアねえ。これからもう一度お艶さんを柳橋まで連れてつて、川ン中へ叩ッ込んじまふばかりだ。――のうお艶さん、おめへさんの親父さんは、もうちつと物の判つた人だと思つたら、からきし何にも判つちやアゐねえぜ。」
不敵だがおれと一緒にもう一度、柳橋の川まで歸つてくんねえ。」
「あれ、どうかお父つあん……。」
その聲に清兵衞は夢中になつて帳場へ駈け込むと同時に、二百の金を持つて土間へ降り立つた。
「ではまことに失禮ながら、このお金をどうかお納めなすつて……。」
「よし來た。そつちがその氣なら、こつちも娘さんは返すぜ。」
同時に、娘は大戸の中へ飛び込んだ。

「それがいけねえんだ」と……は再び進つた。
「何んと仰しやいます。」
「どんな大金持でも、經樣大切な物アねえんだからの。娘がゐなくなつて、行方が知れねえとなりやア、たとへ二百が千兩出しても助けてえと思ふが親心だらうが、さて無事に歸つて來た娘を見たとなれば、誰しも錢ア惜しくなるにきまつてるんだ。それも二分や一兩の金なら知らねえこと、大枚二百兩とまとまつて見れやア、おれアそいつが怖えだ。娘は受取つた、金ア大晦日だといはれたんぢや、立つ瀬がなからうぢやねえか。」
「飛んでもない。手前は決して左樣なことはいたしません。」
「お前さんがするといふんぢやね

四通の遺書で身の潔白を主張

淋しく散つた梨花女專生徒 文昌淑さん"死の抗議"

半島女子教育の最高學府である梨花女子專門の英文科に學ぶインテリ女性が僅か廿圓の金錢の爲に疑も晴れずに降りしきる母校の裏山に謎の縊死を遂げ淡雪と共にあたら青春を死へ急いだ京城梨花女子專門學校本科英文科一年生文昌淑さん(二二)(假名)の自殺事件は世の親へ大きなショックを與へ、理智的な彼の女が最後の死へ決意を固めるまでには言ひ知れぬ淋しい事情が絡まつて同節に"純情な乙女心"の一途にと考へるには餘りに傷ましき數奇な女の女を包んでゐる、唯一の兄に手をとられて醫專病院で瞑目した後、彼女の綴つた四通の遺書には假繃ではあるが自己の潔白を飽まで叫び"死の抗議"が發見された

投書の中の"私"

謎を投げたこの一語

文昌淑さんは與明女高普の弱冠として卒業梨花女專に入り寄宿生として梨花女專が日本一と誇る白堊の校舍裏手松林の中にスマートな姿を見せて建ち列ぶ三階建洋館三棟の內、義、遊、奥の舍屋の內『誠』の宿舍で彼女は他の生徒に比べれば學資も豐かでないために貧費生徒の恩典に浴し、その代りに全寄宿生百五十名のお小遣を預校の舍監に代つて保管する仕事を手傳つてゐた、女生徒としては責任の小さくない仕事でもあつたらしい、常に二百圓乃至三百圓位の金を預かつて生徒の必要に應じて出し入れするのが彼女の仕事であつた、ここに問題が起つた事件について彼女の學ぶ英文科々長金蘭錫先生の語る問題の經過によれば

五、六日前に朴といふ寄宿生から預つた金の中廿圓の金が行方不明になつてゐることを文さん自身が發見し、調べて調べると、すでにその廿圓は出金したことになつてゐて朴さんは受取つた覺えはないといひ、文さんも誰にも渡した記憶がないので、彼の女には大きな惱みとなつて思ひ惱んだ末、金先生に相談に來た、だが金先生としては

舍監の方の責任の問題だからと朴舍監に相談するやう話して餘り氣にも止めずにゐる內、廿圓の行方について寄宿舍の內部でも文さんに對し惡い噂を生み舍監としても彼の女を再三呼出して追及したが依然として彼女には記憶にないとの答へで終り、寄宿生の彼女への疑ひは深まるばかりであつた

ところが十七日突然差出人不明の投書が舍監のもとに到着、文面によると"廿圓のお金はムか拜借したので文さんの知つたことではありません、今月末には必ず返しますからどうか文さんへの色々な非難はやめて下さい"と認めてあつた、早速舍監は百五十名の寄宿生を集めて"こんな手紙が來た、私達が文さんを疑つてゐたのは間違ひでした、皆で文さんに謝罪しませう"といつて一同は文さんに禮を送つた、次いで朴舍監は"ところでこの手紙の『私』を探さねばなりません、この手紙を讀み返しますから、ら?う加恥して下さい"と全生徒に點檢させ十八日朝提出させて投書と引合はせたところ文さんの提出した手紙の筆跡と投書

文さんを信じます

同室の級友は語る

の筆跡は不幸にも餘りに似てゐたので朴舍監は逆斷のきらひはあるが文さんをこそ眞の犯人と斷定し、科長の金先生に報告して彼

文昌淑さんとともに三人で同じ部屋で暮してゐた趙淑娟嬢(二〇)は彼女の死について次のやうに語つた

『亡くなる日の(十九日)朝は早く起きて『金先生に遇つて何も告白して來たから』と朗らかに何だか意味の判らないことを話してゐました、日頃からとても朗らかな方で皆から不思議な程可愛がられてゐまして今度の問題だつて色々噂はありましたが私達文さんをよく知つてゐる者はいまでもあの廿圓の行方について疑ふとは出來ません、私を疑つてやつて貰ひたかつたとさへ思はれます』

近く校葬

全校謹慎

十九日午後一時白く縮緬子を被つた雪の松林に文昌淑さんの死を發見してからは全校生徒に大きな衝動を與へ明けて廿日を迎へても授業も手につかず先生も生徒もまだあちこちに寄り合つて彼女の死を語つてゐる、學校當局としては校長が目下出張中であるが濟州島の文家からの來城を待ち直ちに校葬

一度相談して呉れたら

實兄の涙語

淋しく死んで逝つた文昌淑さん(二二)の實兄醫專病院藥局勤務の文昌國氏を訪れると死體室で妹の死を

女の幽分を迫つた、十九日朝金科長は彼女を呼び出して彼女の自白を強要したところ彼の女の返答は簡單です、た一一時から四時までの間に私が確答します』と謎の言葉を殘して去つた、先生はこれを氣にもしなかつたが果せるかな同日午後一時には、不幸な彼女の"死の抗議"の姿を見出して全校を悲しみの淵に沈めたのである

前に悲痛な面持ちで語る

『可哀想な妹です、私に一度相談してくれゝば僅か廿圓の金がなくなつたからといつて死ぬ程のことはなかつたらうと思ひます、私は下宿住ひ、妹は寄宿舍にゐて殆ど逢ふこともなかつたのでこの兄を思ひ出してくれなかつたのかも知れません、遺書は郷里濟州島にゐる父親と弟とてゐた同級生に一通宛、私といつも親しくしてゐた同級生に一通宛、計四通を殘してゐましたがどれも三四行づつの簡單なものでそれには"私は決してお金を貰ひ込んだのではありません、先生から隨分叱られました、死んで身の潔白をみなさんに示します"とありました、病院に運ばれて來てからはもう意識不明で私が何をきいてもわからず固く私の手を握つて死んで逝きました』

で彼女の死をいたむことになつてゐる、一方この事件が全生徒の父兄に與へた衝動を憂慮して直ちに事件の眞相を詳細に文書にして各父兄に送り諒解を求めるはずで京城保護事務課長の手で準備中である

なほ學校としては問題の金の行方について文さんに罪を被せるとは出來ず、また第三者の存在も追及しない方針で事件の發生についてひどく遺憾の態度をとつてゐる

怨みの二人斬り

滿洲歸りの大工さん刃傷

雪の夜本町の兇劇

[illegible]京城府[illegible]太郎(假名)は[illegible]いとしい妻子を殘して滿洲に出稼ぎして實直に働き續け一年經つて歸つて見ると信じきつてゐた妻は人目もはばからず邪戀に狂ひ路を誤らうと手を盡したがそれも叶はず思ひ餘つた純情の四十男が恨みの刃傷沙汰に走り靜かにつもる街の雪を血で染めた

慶尙北道安東郡波城村[illegible]生れ京城黃金町三ノ一三〇大工職大野國安(四〇)は愛兒三人と十六年間伴れ添ふ女房に留守をしかと頼み昨年の正月三日まだ醉蘇も分酒ふさ中に腕を買はれて滿洲新京に出稼ぎ實直に働き京城に殘した妻子のしがない生活を思つては血と汗で稼いだらちから約三百圓を送金した、不自由な生活を[illegible]で京城に歸れる日を千秋の思ひで待つうち仕事もやつと完了し、夜や妻子の夢を獨り寢の枕に結んで來た、飛ぶ思ひで京城に歸つて見ると住み馴れた我が家に歸つて來たがと妻子は行方不明となつてゐるので氣狂ひのやうになつて探すと妻は愛兒三人を伴れて本町四丁目三六番地に轉宅、信じ切つてゐた妻である筈にこれはまたどうしたことか無職の松尾定男

り降りしきる雪の中を"邪戀の家"に押しかけ恨みのこもつた鑿を振りあげて斷聞、長さ五寸位の刃渡一寸五分位の鑿を揮つて松尾と元野に躍りかゝり松尾には顏面その他五ヶ所、元野には二ヶ所の深手を負はせな狂ほ荒れ狂ふのを附近の人々が馳けつけて取押め直ちに本町署に申告、妻に裏切られた大野はその場から留置場へ繫がれ重傷を負ふた松尾と元野は若草町の河野醫院で手當を受けてゐるが何れも生命には別條はない

江上の雪を蹴立て、不言の勇士活躍

兵隊さん顔負けの訓練ぶりに山なす觀衆たゞ感嘆

物凄い六十二頭の龍山步兵隊〇〇部隊の軍犬訓練演習第一日は廿日午前九時から氷結の漢江上で沙龍、福井兩指揮官の下に軍犬六十二頭が泳ぎは勿論な江上一面の積雪をけたてゝ勇壯しそのはちきれるやうな元氣と動作の正確さ、訓練の嚴格さに驚嘆の目を見はり、多く觀衆から感嘆の拍手また拍手を浴びて名黃金も滿足氣に午前零時ころ第一日の日程雪中訓練を終へた

此日の演習は最初氷上の探索訓練を行ふ筈であつたが昨日の雪で江上一面白銀と化してゐるので豫定を變更して雪中訓練に移り第一屆目は兩岸の連絡た、漢江神社下の指揮所に立つた班長柚木崎中尉の"行け"の號令が下るとシエパード八頭、ドーベルマン四頭の俊鋭な軍犬は江上に積つた白銀の雪を蹴立てゝ恰も步兵隊の突擊のやうに彈丸の如き疾走で主人(擔當兵)へ向つて突進し主人の足許まで來ると"折敷け""伏せ"兵隊同樣の姿勢で敵陣を睨み待機する、これを一時すませると班長からの命令"愛撫"に今まで張り切つた軍犬たちも耳を細くし尾を打ち振つて主人の手許に甘えるのだ、脚いて雪中に殘された主人の足跡を追つて行く訓練になると臭氣代りに雪上に殘された波▲で矢のやうに追跡する訓練を數回行ひ、神社下の指揮所には步兵七七、七八、七九各聯隊軍犬班から選ばれた下士官達が集まりながらの俊敏な活動に見とれてみたが、柚木崎中尉の『道路を横斷する場合は直角に横斷しなければ、路上に誘導されることがあるし、からつた隘路で訓練するときはあまり聲を出さぬこと、そして一通り訓練を終へたら必ず愛撫してやること……』等の說明を熱心に聽き入つてゐる、江上は風もない四温日和の暖さで耐寒訓練にはならなかつたが滿洲の曠野を思はせる漢江河畔の演習に得る所多く第一日を終へた

新發明の訓練は羅南で試驗

柚木崎班長談

班長柚木崎中尉は指揮所に立つて語る

あの一番始めに走つて來るのがゐ名なハード號第二世です、その嗅覺の鋭さと正確な動作は流石名犬の賢子だけあつて人間も及ばぬ頭の働きを待つてゐます、がリキ號、ムツ號、ナス號とみな軍犬班の花形です、最初は尿跡の殘らぬ氷上で探索訓練をやりこんど軍犬班で發明した新しい方法を試驗しようと思つてゐましたがこれは廿四日羅南でやります、全く想像もしない暖かさとこの雪ですつかり豫定が狂つてしまひました

列車に獅嚙みつき雪の山野を約一里

寒さと疲勞のため遂に轉落

忠實な車掌さん重傷

廿日午前八時ごろ鎭南浦發平壤行六〇二列車が陸仙驛を發車の際、驛員を出さんとも見えて乗車しようとした驛員たちも[illegible]が乘車しようとしたところ驛のドアが中から閉してあつたゝめ乘車出來ず辛うじてハンドルに捉まり約三キロばかりしがみついて進行したが寒氣と疲勞のため線路上に轉落、顏面その他に打撲傷を負ひ人事不省に陥り平壤鐵道病院で手當中であるが鐵道では珍しい事故である

空腹に罪あり

小作人から旅費を騙る

京城阿峴町二八一李永龍(二七)は就職探しに開城まで出向ひたが、仕事は見つからず所持金も遣ひ果して去る十五日徒歩で鐵道に沿ふて京城に歸る途中、腹はへるし金はなくなり高陽郡知道面幸信里まで來ると一策を案じ、かつて自分が働いてゐたことのある阿峴町元斂民さんの小作地がこの附近にあるのを幸ひ、金富男方に立寄り『地主の元さんの代理で來た』と稱して金鳳顯さん外十五名の小作人を集め『今年の肥料代の半分は地主の方で負擔する樣にしよう』とうまく小作人を喜ばして二、三日泊り込み、十八日出發のときは小作人から一圓宛の旅費を集めて京城に歸り何喰はぬ顏をしてゐるのを西大門署員ににらまれ十九日留置檢擧された

電工夫重傷

廿日午前十一時四十分京電工夫高[illegible]

けふ大寒

京仁一帶に雪は降つたがまだ暖かさは續く

◇……臺灣から本州南部へかけて發生した不連續線と京城附近に纏る高氣壓の間みで十九日は京仁一帶朝からどんよりと低くたれた雲が、午後一時頃からこの雲が破れてチラ〳〵と白雪を落し、手ぐすね引いて待構へたスキーヤーを悦ばせたが、それも束の間氷點を越した四温日和に禍されて片つ端から解けてしまひ、夜中までかすかに降りつゞいて姿をけした

◇……廿日は"大寒"だが相變らずの暖かさ、朝日の雪どけが煩りもせずに道行く人を困らせる、かういつまでも温い日が續いてもらこの冬は寒さが訪れないのではないかと測候所にうかゞひを立てる

◇……『きのふの夕方ごろには不連續線に伴ふ低氣壓が七百五十六粍に發達して、長崎附近にあり南部から九州、四國方面に雨を、半島の中部以北には雪を降らしてゐます、この低氣壓が日本海を抜けて北海道へ渡れば、北滿から北支へかけての高氣壓と呼應して"冬"の天氣を作りまた"寒波"を送つて來るのですが、低氣壓の速度が遲いからこゝ二三日は相らずの暖かさでせう』といふ返事である

老婆殺し

島取調べ一段落つき

犯人二人送局さる

新春早々六十五萬府民の耳目を驚かせた西大門署の老婆殺し事件は東大門署で引續き事件の整理を急いでゐたが廿日一段落ついたので一千頁に餘る調書と、證據品の血染の着物、棍棒と共に犯人延自斥文事延外文(二〇)玉根日(二)事玉蕚(二)の兩名は總督局に送致された

捨て子

廿日午前一時ごろ京城府[illegible]町一五八金容史さん方門前に生後一週間位の女兒が毛布に包まれたまゝ捨てられてゐるのを家人が發見東大門署へ屆出た

滿洲くづれ

警察へ泣きつく

慶尙南道[illegible]町二三三番地商田中[illegible](二)は、昭和八年黃金の夢に憧れ一旗あげんとして渡滿、苦闘の[illegible]ストップに[illegible]手を出したのが[illegible]すがつて十九日夜京城へ着いたものゝ途方に暮れた揚句[illegible]S・O・Sを願出た、目下保護中

海員養成所生徒を募集

遞信局の海員養成所(鎭海)では本年四月十日から入學せしむる本科一學年、航海科及び機關科生徒各廿名を募集してゐるが入學資格は本年四月一日現在年齡滿十三歲以上の男子で高小、普通學校高等科又は中等學校第一學年を修業した者で入學試驗期日は三月廿一日から三日間、鎭海の海員養成所、木浦元山兩海事出張所、遞信分掌局の四ヶ所で試驗を行ふ入學志願書用紙は鎭海養成所へ申込むこと

七日目取組

(北海)射水川	(防長山)金湊	(前田山)波島海
富ノ山 大八洲	出羽花 鏡波	駒ノ里 大平山
(鏡)綾ノ里	(名寄岩)九州山	新海 高登
綾若 太刀山	士州山 五ッ島	海光山 番神山
綾川 旭川	巴潟 鏡昇	和歌島 幡瀬川
玉ノ海 笠置山	出羽港 磐石	雨瀧 清水川
(双葉山)桂川	(鏡岩)男女川	(玉錦)大邱山

全般天氣豫報 (21)

黃海 京畿 忠南北	西乃至北の風弱く	晴れたり曇つたり
全北 全南	北西乃至北東の風	同右
慶北 慶南	西乃至北の風	同右
平北 平南	北西乃至北東の風弱く	同右
江原 咸南	西乃至北の風弱く	同右
咸北 咸南北部	同右	同右

京城地方 【今晚】晴れたり曇つたり 【明日】同じ

仁川地方 【今晚】風弱く晴 一時曇 【明日】風弱く晴一時曇

京城溫度 (十九日)最低零下二度七 (二十日)午前六時零下二度二 正午零下零度五

(上)軍犬隊の雪中行軍 (下)命令一下を待つ軍犬

物價奔騰の波荒し

鐵材はすでに二倍半の高騰ぶり

米も客臘よりキロ當り卅五錢高

はやくもお台所に悲鳴

「サラリーマンの大恐慌時代」

【大邱】全國民を恐慌の坩堝に叩き込んでゐる物價奔騰の波は容赦なく大邱地方にも押し寄せて來た、何といつても鐵物類の高騰ぶりは素晴しく昨年十月からみると平時四割方の高值を呼んでをり鐵材一噸百圓内外であつたものが二百四十圓といふ相場、アルミユームの釜二升炊き位のもの一圓廿、八十錢が二圓五、六十錢を唱へ、これなくては生きられぬ米の相場は十九日の公設市場で昨年十二月中旬より三十五錢高の三圓十五錢、野菜類も約二、三割高となつてゐるからサラリー氏の臺所經濟は大悲鳴をあげてゐる

鐵製品盜難頻發

古鐵買占め商人農村に跳梁

平南警察部で警告

【平壤】最近鐵類の原料製品の世界的不足により一躍急騰して無許可古物商が時世に喰い農村に跋扈し盛んに古鐵類買込み行はれ從つて鐵製品の竊盜事件が續々と發生するので今般大同署では此際一般に警告を發して盜難を未然に防止すると共にこれ等無許可古物商を嚴重に取締るやう十九日管内各駐在所に通牒を發した

お山にも反映

國有林拂下

高値で飛ぶ

【平壤】山の買溜時代——平安南道ではさきに成川管内で大面積の國有林を公賣してから陽德、成川小面積國有林野を公賣し十五日平壤府郊外の小面積國有林野の公賣をなしたが、二町六段三畝十八歩の入札に約百五十名集まり三千二百九十五圓二十四錢で落札した、これは林野所有熱の高まつたことを示し、更に本月二十五日には順川郡順川面及び仙沼面における緣故者のない小面積林野十七筆面積九町八反歩を競爭入札に附すことになつてゐる

奸商を警戒

安東署でも

物價を調査

【新義州】新義州二十日發から（トン〴〵拍子で騰りはじめた滿洲の諸物價は勢ひ對岸新義州の國境地帶にまで及び、超大豫算の齎すインフレ景氣は内地と相呼應して國境地帶の物價は日一日と鰻上りの上昇を辿り文字通りの天井知らずで安義商店街は「今日の正札、明日は何處へ！」といつた調子でまさに好景氣時代を現出してゐる一方この景氣を利用して暴利を貪る奸商が出現する懸念が多分にあるのでこれを懸念した安東署保安係では十九日朝から署員を總動員して半ケ年に於ける物價の値上りぶりを調査し、物價高恐怖時代に萬全の策を講ずることになつた

消費都市の嘆き

とんだ値上り氣勢の煽動

羅南の街にも及ぶ

【羅南】世はインフレ景氣々々……諸物價急騰時代、こゝもと十九師團道に道廳のお膝下北鮮における消費都市羅南であるだけにその影響はけだし甚大……サラマン氏恐慌時代とまでは行かぬとしても嘆聲にそれはかんばしからざる現象ではある、さて、最近における諸物價の動きを大略打算してみると金融飢饉時代とあつてトップは先づ日用金物で昨年末に比して約三割乃至五割高、これに續いて纖物類就中毛織物の二割乃至三割高次に値上り氣勢に煽られて諸賃料雜貨類も一二割方の騰貴を示しこのところ悲喜交々の態である

グロ迷信男

乞食を山中で殺害

肉を妻女に喰はす

【咸興】愛妻の難病を癒すため恐るべき迷信にとらはれ殺人死體損壞罪で裁の庭に立つた惡魔な男、文川郡雲林面豐暉里金龍白(三)は妻の病勢が捗々しくないのを憂ひ人肉入手を思ひ立ち、昨年三月附近を徘徊する乞食金阿七を甘言で誘ひ出し山中で殺害し手掌の肉を切り取り呻吟せる妻に喰はしたもので殺人死體損壞事件として近く咸興地方法院で公判に附せらるゝを發見引致して取調べた結果、出鉄後間もなく本町通りで古着商五十一荒速照入氏の自轉車時價百二十圓を失敬した外自轉車數臺、女子オーバー、新着を盜つ引取り何れも賣却又は入質して酒食に注ぎ込んでゐたことが判明した

固城自動車

身賣り

延び〳〵の

引繼ぎ完る

【固城】統營、巨濟東海、三山各線路を營業線にして慶南自動車會社に對立し、多年辛苦をなめつゝあつた固城自動車會社は漸く地元民の同情が集中されて近年漸次その營業が振ひ相當の配當もあるに拘らず地元の輿論を裏切り去年既に慶南自動車に賣却の契約が成立しその引繼ぎが延び〳〵となつて種々揉めが世間に傳はつてゐたが、十六日果然引繼が完了し統營の從線となりその外巨濟東海線及び三山線は慶南自動車會社で毎日二回往復の營業を開始するに至り、前固城自動車側の從業員などは慶南側に採用されたが、内數名、職任者もある次第で相當の多額で賣却してゐる關係からこれ等從業者を初め前從業員には三月の夢とは違つてそれぞれ相應の退金支出もあるものと注視されてゐる

平壤の火事

【平壤】十八日午後六時半頃府内平川里三九金貞燕方の倉庫から發火、消防隊の出動で倉庫四坪を燒いて同七時鎭火した、損害は約百圓原因は目下調査中

△

同日午後八時四十五分頃府内鹽店里七九鄭昌三方の松葉積場から發火、松葉百四十束を燒いて同九時二十五分鎭火した、損害は百五十圓原因はこれも不明

發見された怪盜

主人に組つく

現金二百圓と小切手一千圓を

奪つて姿を晦ます

【富川】十九日早曉三時ごろ府内川北洞四海興商會呉鎭敏氏方に怪漢が侵入、金庫を開ける物音に目を覺ました主人に發見された賊は金塊を見ひいきなり主人に組みついたが隙を窺つて遂に逃走した、富川署で調査の結果、犯人は洋服行商朴錫今(二)と判明したので直ちに各地に指名手配中である、なほ犯人は逃走中の主人の枕下から金庫の鍵を盜み現金二百二十圓と殖銀小切手一千圓を掠め逃げてゐたことが後で判明した

バス運轉中止

【光州】靈光——松汀里、靈光——長城線のバス、トラックは十九日午後一時から雪のため運轉中止となつた

チンピラ跳梁

其筋手を燒く

【元山】チンピラ竊盜の跳梁に手をやいてゐる元山署はこれまで十八歳未滿の者ばかりなので嚴重訓戒の上放還してゐたが今後は嚴重な檢擧をなし全部カメラに收めてチンピラのアルバム（寫眞帳）作製といふ名案を案出した、なほ正月を目前に控へて諸物價の高騰で犯罪增加を豫想し元山署では嚴重な防犯陣を固めてゐる

模範青年

雲隱れ

舊臘歲末控へ

借金苦から

【群山】沃溝郡米面米龍里金炳天(二)は模範青年として近郷近在の褒め者であつたが、約一ケ月前頃突如姿を晦ました、金は補習校に關係し模範青年と褒め稱へられて信用があつたところから各方面より人知れず大金を借用してゐたが思惑が外れ商賣も意の如くならぬ處から舊歲末を控へ遂り繰策に窮した結果の失踪ではあるまいかとも傳へられ謎の失踪事件として種々と取沙汰されてゐる。

大邱地方今年の初雪

二時間に二糎七も積る

【大邱】年が明けてから初めての積雪……十八日夜來の沈んだ狀態は果して天候の急變を呼び十九日朝六時頃から微雪がちらつきはじめて同八時すぎからは本降りとなり同十時までの積雪二糎七に達して大邱地方一帶は銀一色で塗りつぶされた、而して溫度は極めて高くこの朝の最低氣溫零下一分にすぎず平年に比べて約六度も高かつた（寫眞は大邱神社入口八千代橋附近）

仲間を毆殺

懲役二年求刑

【大邱】慶北達城郡滄洞面勞働者合□所□□(二)に係る傷害致死事件の公判は十八日大邱地方法院江藤裁判長係、林良明檢事立會で開廷されたが、檢事求刑懲役二年、判決言渡しは來る二十五日被告は昨年十一月二十五日午後六時ごろ合宿所内で金□三(二)と口論の末金を毆打しこれが原因で死に至らしめたものである

八十の合流匪

もろく逃走

八つの死體を遺棄

わが討伐隊に凱歌

【新義州】十七日午前二時ごろ○○守備隊□隊長の指揮する外務警部隊は行動を起し渾江口から上流約三里の大吉溝部子に蟠踞する阿隊長、紅軍合流匪八十名を挾擊、午前四時敵匪を巧に包圍して一齊射擊を浴せ激戰二時間ののち死體八、長銃四、彈藥十五を遺棄して炭皮溝方面に逃走した、この戰鬪で石井軍曹は右手に貫通銃創をうけたが何れも生命に別條なく十八日新義州衞戍病院に入院した、時恰も步兵第七十八聯隊長南雲大佐が來新中であつたので同聯隊長は夜間同病院を訪れ部下の將兵を慰問して病狀を見舞つた

自首した

射殺男

雲隱れ二週間

【釜山】既報、去る四日慶南晋陽郡丹城面の山中で猪を狩獵中、誤つて射殺した加害者久留米市西町楢原豊彥氏(四)は行方不明となつてゐたため種々疑惑の中心となつてゐたが、十八日夕丹城面駐在所へ自首して出たので身柄は直に水上署へ十九日朝押送され來た、目下吉田司法係主任が當時の情況を取調中であるが、同氏が何故今日まで姿を晦ましてゐたかが疑問視されてゐる

大家の軸物を種に

出資金を詐欺

内鮮を股に各地を荒し廻り

泥棒の上手を行く

【釜山】渡邊華山を始め有名畫家の偽作掛ひの軸物を所持して釜山水上署に檢擧された金綱□は取調べの進行と共に大分縣中津市に居住する元愛媛縣警察部長中里丈太郎氏未亡人トモ子さん(△)から買つたと稱してゐたのは全然嘘で、數年前同家の世話になつてゐた緣故を賴りに一昨年甘言をもつて華山作の逸品の掛軸その他合計十三本を借り出し、これを種に咸北雄基附近の森林伐採事業の資金を得るため内鮮各地を轉々として詐欺を働き同人の魔手に罹ぜられた被害者には鮮内だけでも金海郡鐵繼の森林伐採事業の資金□詐欺事件で釜山刑務所に收監されてゐる林在演(二)が七百圓、同梁山郡院洞面の同業泥棒の主犯で服役中の金科昌(二)が百圓、その他全南綾州郡長福某も被害者と判明した、他にも多數の被害者がある見込みで内鮮を股にかけた稀代の大詐欺師の犯行が近く明瞭となる模樣であるが、同人の自供は至く堅で詐欺られてゐるため取調べに頗る手古摺つてゐる

被害甚大

釜山署刑事

北鮮へ急行

各部を種に手付金詐欺を働き廻つた金綱□の森林伐採事業の實權を突き止めるため水上署の片山刑事は十九日朝の特急で急遽咸北雄基地方面に向け出張したが同森林は被害者の岡本松造氏が國有林の拂下げを受けたもので時價八萬圓と稱されてゐるものである、内地方面の被害は恐くべき巨額に

合議制の竊盜團

巧みに連絡をとつて出沒

稼いだり五百餘圓

【平壤】大同署では十八日府内新里一九八金亨俊(二)を竊盜常習犯として檢擧爾來取調べを行つてゐるが同人は昨年十月上旬頃住所不定金信定(二)外八名の者と合議制の竊盜團を組織、巧に連絡を取りながら各方面に出沒數十件の竊盜を働いてゐたもので現在判明した被害だけでも約五百圓に上つてゐる、なほ同署では未逮捕の一味のものを一網打盡に檢擧すべく内査をつゞけてゐる

圖太い覆面强盜

食刀で脅迫家人を縛り上げ

飯まで食つて逃走

【釜山】慶南山淸郡生草面□□里山番地□日用(二)方へ十七日夜八時頃朝鮮食刀を携へた覆面强盜一名が押入り、同人と長男を荒繩で後手に縛り上げたうへ妻女を脅かして飯を炊かし白米三斗、布團一枚、價格合計十四圓餘と現金五十七錢を强奪して姿を晦ました事件があり所轄署では手配搜査中である

手をやかす

チンピラ

【平壤】手をやかすチンピラ竊◇その一……十八日午後五時頃府内櫻町五七番地先で金錢を分配してゐる少年二名を巡察中の平壤署員が發見、不審を抱き誰何すると逃げ出したので追跡取押へて調べると右は府内西城里金仁濟(一七)同與一燦(一七)の兩人で同四時ごろ府内黃金町三〇、三中井百貨店目治察の黑井稻の蓋一枚を窃取古物商に金七錢で賣りそれを分配してゐたものと判明、餘罪を取調べ中

その二……同日午後六時頃府内ずる櫻町平壤キネマ館の入場券賣場で客のポケットから蟇口をスリとつて逃げる府内西城里鄭龍熙(一七)を平壤署員が取押へたがスリの常習犯らしいので嚴重に取調べてゐる

春に背く病葉

平券の賣れつ子が

病昂じて服毒自殺

【平壤】十九日早朝春に背いて若い藝妓がルリ羽自殺を遂げた……平券の賣れつ子拘妓樂栞子こと小田カズエ(二)で同女は昨年十月頃から神經衰弱が昂じて時々精神に異狀を來すので休業して療養してゐたが意の如く快くならないのを悲觀して十八日午後十時頃抱へ主と共に平壤キネマで映畫見物からの歸りに近國のダルマ藥局で自殺藥の「ルリ羽」を買求め翌午前二時頃これをあふつて覺悟の自殺をはかつたが、苦しさの餘り同五時頃家人を起したことから大騷ぎとな

盜んで飲み廻る

【大邱】客年十月大邱刑務所を出て以來相變らず府内各所を徘徊して飲食店に入り浸つてゐる三笠町生れ住所不定前科二犯權重石(二)の學動に不審な點が多いので大邱署赤石刑事が十八日三笠町通行中

積雪

七十五ミリ

【光州】三寒四溫も名ばかり氣紛れな天候は晴れたかと思ふと何時の間にか曇り十九日午前零時半頃から雪が降り出した、同二時頃からいよいよ本降りになり十九日中の降雪量七五ミリ、氣溫零下四度であつた

博奕で失敗

【大田】論山郡夫□面□□里農業金德日(二)は十七日知友人に誘はれて太田、午後十時頃から本町二丁目金良洙方で賭博を種に二百六十一圓を騙取されたとて大田署に屆け出たので犯人搜査中

牛資金騙り

【大田】大德郡□□面□□里農業□□□(二)は十八日大田市場で牛を購入せんと物色中を誰かすぎに近づき遂に牛資金百五十圓を騙取され大田署に訴へ出た

おどるばーん

◇……【群山】既選小傭に見込まれて一年間新聞をロハで讀んだ强心臟の瀨長サン兇說きの段……

◇……年末の代金請求に拒絕して新聞雜誌はロハでなけや嫌と言つて販賣店に通告したりお抗議はしたもの〳〵コレはした仲間からか下馬から〳〵かは知らないが

◇……こう物の道理を敎へられてみればサスガの强心臟氏も初めて喧嘩を買つて出たことに氣附いたらしく今更狼狽の態

代金を支拂つてこそ押賣りだ不都合だと抗議も喧嘩も出來やうが一文も拂はずにゐては被害者はコチでなく先方で只で讀まれて古新聞で儲けられその上忘られては先さんも商賣になるまい

◇……しかも安臟のお智慧拜借を申込んだとか込まぬとか心臟の强さに正比例したお目出さの限り

朝鮮郵船出帆

大阪商船出帆

[illegible]

平内

（54）

小金井蘆洲 演　福田勇 畫

新刀試し斬り（四）

黒雲に蔽はれてゐた十三夜の月は、初めて中空に冴え出した。

闇黒のやうな明るい月光を浴びた五つの影。太刀音鍔音は深の水にひよいて、透闇の氣は聲へやうもない。

この時、水野十郎左衛門は大喝一聲。

「えいッ」

平内の眉間めがけて精氣入れようとする。

「何をッ、小癪な」

と引ッ外して身をかはすところを、間髪を入れず、近藤登之助が右の脇先めがけて打下して來た。

こゝぞと磯崎大五郎は今やその矢を切つて放さうとする。

思はず豪氣の平内もぎよッとしな。

途端に隙を見つけた無敵術か、

「えいッ」

と一緒に飛込んで來た。からなつては如何な平内も、射られるか、突かれるか　斬られるか、何れは命もこれまでと――は〔思は〕れた一瞬、さても不思議、磯崎大五郎は一間ばかり向ふへ、づでんどうと地響き打つて投出された。

もう磯崎がやつて呉れるなと思つてゐるところへ、弓があらぬ方へ飛んで當人まで飛んでしまつたので、水野も驚いたらうが、外の連中もこれは――と思つたな。

愕然ときめた平内も全く意外……といふ顔つきだ。

ひよいと見ると、傍らにすッくと立つた雲突くばかりの俠男が一人。浴衣の上に白博多の帯をきりりと締んで、腰に長脇の長物をさし、しかもこれは落し差し、大五郎を投げ飛ばして置いて、左の手でぐいと襟を端折り上げ、

「そんなに騒がつしやるな。何んだか此方とらには分らねえが、先刻からの様子を見ると、二十人も三十人も掛つて、たつた一人に數る喧嘩、餘りといへば野暮がとれねえ。然し外の奴等アみんな逃げまたは怪我をして倒れた様子、兎も角も後に殘つた奴等は腕前も出來るのだらう。一人づつ順當にやるならいゝが、横合から飛道具を使はうなんてえなア、少し卑怯ぢやねえか、此方とらには黙つて見ちやアゐられねえ。もつて生れた性分から、つひうつかりと腕貸しをした、後の事は心配しねえで一人のお武家様、しつかりとおやんなせえまし。無開眼もなく手は貸さねえが、たとへ敵でも味方でも、武士らしくねえ男らしくねえ真似をする奴は、何奴此奴の用捨はねえ。片つ端から投飛ばすからさう思つて貰はなせえ」

いや大變な男が出て來た。

磯崎大五郎とて弓術ばかりが得意な男ではない。何處へ出しても劍術、柔術共に立派な腕前、それが無雑作に投出されたのだから、尋常の町奴ではない。

水野十郎左衛門は立つて聲を掛け、

「やア、多寡の知れた町奴、怪な奴が飛出した。方々力をお落し召さるな。早く當の對手を仕止め給へ」

「おゝ、心得てござる」

と、またも四方から平内に斬つてかゝる。

平内は、心中恐れをなした大五郎の弓がなくなつたので、ほつと安心した。そこへもつて來て力あり気な俠男の助勢に元氣はずつかり恢復、形勢は正に逆轉の形となつた。

暫く立つて様子を眺めてゐたかの町奴、ツカ〳〵と傍により、

「さア、からなつちやアもう見てはゐられねえ。もしお一人のお武家様、四人のうち一人はわつちが引受けやす。さアどれにしようかな、向ふにゐる身長の高え槍を持つた野郎にしようかな、いや〳〵此方にゐる眉間に青い兜みてえな面をした奴、此奴が斬り好ささうだ。いや此方の總髪の野郎は多難面が癪に障る、總髪々々……總髪と極めた」

町奴は無輕な調子で、對手を無敵術と決めてしまつた。何といふ度胸骨の強い男だらう。そもこの町奴とは何者？

京城日報　朝刊 夕刊 共十四頁

陶磁愛好家待望の名著!!

名器を得るには名寶を見てから　眼を肥やすには名鑑を見てから

箒庵 高橋義雄先生編

【新輯普及版】

大正名器鑑

著者が十余年の歳月と二十余萬圓の巨資を投じ刊行した定價八百圓の原本と殆ど同一の内容體裁を……

三百部限り特價提供

全九編（千餘册）大名物、名物、名物級の茶道名器約九百點・圖版約三千面・原色版・コロタイプ版印刷・記事解説二千六百余頁

版型　菊倍版

用紙　全部別漉日本紙

圖版　コロタイプ版、原色版印刷

裝幀　緞子表装大和綴・香箱木箱張襲入

定價金壹百七拾圓の處豫約者に限り

特價（九輯十册一揃に付）金壹百五拾圓也

拂込（九回拂）第一回配本より第八回配本まで毎回金拾七圓宛、第九回配本金拾四圓

配本　申込の月より毎月一編宛配本、九ケ月にて完了

第一回配本　一月廿五日

お斷り　全九編一揃以外の分賣は致しません

著者のサイン　著者高橋先生が豫約に限り第一編の巻頭に（署名と署名をして下さいます）

内容説明書　茶道・陶磁ニュースと題する寫眞入の説明書を贈呈す、ハガキにて申込まれたし

この機會を逸しては再び御入手は出來ません!

發行所　東京日本橋區江戸橋通ビル　寶雲舍　振替東京二六七三二

小野賢一郎監修・陶器全集刊行會編纂

陶器大辭典

全六巻!!世界に誇る陶磁文献の一大集成

茶道・華道・陶磁愛好家・實技家・研究家其他一般有識人必備の寶典にして苟も本書を備へずして陶磁を語る資格はありません!

四六倍判、各巻とも本文六百余頁、圖版原色及單色版七十八葉乃至百葉、本文は全部オフセット印刷にて挿畫銘款豊富、圖録としても稀有のものであります

豪華版

德富蘇峰先生　正木直彦先生

特價　並製（全六巻）總革天金・金文字入り　金七拾五圓也
特製（各巻）背革クロース・金文字　金拾貳圓五拾錢
並製（各巻）金壹百五圓也
特製（各巻）金拾七圓五拾錢

◇内容見本進呈◇　◇各巻分賣に應ず◇

發賣所　冨山房　東京・神田・神保町　振替東京五〇一一番

新しき女性の新雑誌

新女苑

二月號　愈々發賣

若き女性には若き雑誌を!

「新女苑」は若き日の友です。喜びも、悲しみも、希望も、憧れも、同じ年頃の者達にこそ一番理解しあへるのではないでせうか。「新女苑」は若き女性の集ひです。こゝに眞實の友をお見出し下さい。

☆職場に考へる　職業婦人座談會

奥むめを　女史司會

☆結婚せんとする人へ……杉山平助
☆冬枯の武蔵野にを……吉田絃二郎
◎隨筆　山の聲……宮城道雄

親と子の問題について

☆父を裁く娘……神近市子
○かうした場合も有り得る……安部磯雄

☆皇帝と戀……永戸俊雄

☆私の生活設計
☆父・藤村を語る……井出柳子
☆父・秋聲を語る……寺崎喜代子

小説欄

長篇小説　蝶……吉屋信子
長篇小説　青空日誌……芹澤光治良
長篇小説　藍染めて……丹羽文雄
長篇　櫻並木の一本の櫻……木々高太郎
踊り子説話……武田麟太郎
船旅……北村小松
女學校……林芙美子
花の戀愛……舟橋聖一
獵服のある場合……大鹿卓

☆我が空の手記……アンドレ・ジャピー

☆人氣者の勉强診斷
三浦環・丹羽文雄・東海林太郎
崔承喜・花柳壽美・千葉早智子

☆第一人者の忠告
菊池寛・安部磯雄・吉屋信子・平塚雷鳥

教養講座
・北村透谷と島崎藤村……小林秀雄
・佛蘭西の近代詩……堀口大學
・近代の音樂について……野村光一
・世界の動き……芦田均
・ブツクレヴキウ……木村毅
・源氏物語に描かれた女性群……關みさを

☆ユーモアコント……中村正常
・青春のページ……伊馬鵜平
……乾信一郎
……岡成志

☆花嫁學校訪問
☆明日の寶塚を背負ふ人々
☆三七年の映画女優……内田岐三雄
☆新映画評
☆新女苑ヴォーグ……松野一夫

☆名作繪物語　吹雪　プウシユキン原作　宮本三郎畫

定價五十錢（送料參錢）

東京京橋　實業之日本社

★本日發賣★　二月號

婦人公論

家名への反逆

崩壊する家族制度の中で若き女性は何を求めてゐるか?女給になった男爵令嬢賀島旭子さんの場合……窪川稲子

☆珍らしい鳥（子に語る母の讀本）……野上彌生子

女の武器・室生犀星

☆私生兒と母子保護法……青野季吉
☆胸を病む娘に（病氣は罪にあらず）……秋田雨雀
☆時事總評……下田將美

新戀愛論（第七章）……杉山平助

南米より細育へ……島崎靜子
一つの心境……嶋中雄作
女性月評……山川菊榮

蔣介石・宋美齡・張學良をめぐる秘めたロマンス……平野嶺夫

☆冬山遭難物語……深田久彌

☆さよなら懷しのファンへ……京町みち代・草香田鶴子・江戸川蘭子・井草鈴子

はじめて語る私の半生……闕鑑子

若き日の嘔吐　父藤村と和解するまで……島崎翁助

☆血統の不安……式場隆三郎

☆レヴュー詩　ターキーの爲の薔薇戰爭……西條八十

☆薄命の佳人九條武子夫人の最期……松尚讓

★就學兒童への健康な家具

★中年婦人の髪の若返り法

實話　子供の偏食はどうすれば矯る?

▽私はかうして矯正した……吉本千枝子
▽偏食の爲め成長を失つた子……S子
▽健康への道……三木澄子

批判　我が子を子と呼べぬ母……波多野勤子

動亂支那の現狀（太田宇之助）

二十世紀最大の戀・英帝御退位の眞相

シンプソン夫人傳

H・E・ウイソン（米）　大江專一　譯

婦人公論文藝欄

小説　嫉妬……發電
小説　ひとりぐらし……電話
短歌……窪田空穂選
俳句……久保田万太郎選
詩……北原白秋選

☆雪の進軍……ブラ
☆シガーソング……カラーヨシ

コント　あたしのお兄さま……初戀　仲町貞子
健ちゃん……英美子

婦人に多い不感症の治療法……醫博 鈴木 甚吉

流行歌手……長田幹彦

煉獄聖爭……里見弴

笑ふ戀人……尾崎士郎

落葉日記……岸田國士

大阪……藤沢桓夫

薬指に降る雨……佐藤八郎

虚榮の市……森田たま

無産党議員の妻の告白

夫の爲に身を賣つた　身を賣つた私は間違つて居たか……渡部町子

大飛躍の二月號、到る所絶讃の嵐!!今月號も賣切れの恐れあり、すぐ書店でお求め下さい。

定價50セン

東京・丸ビル五階　中央公論社發行

社説　鑛業と重工業

日露戰役後の遼東還附は、我が鑛業の不振と國防の不備とが、不合理なる彼等の要求の受諾を餘儀なくせしめた。世界大戰後イタリーが領土の分配について甚だしき不平を抱いた主要な原因は、その鑛物資源の分配が英佛に比較して非常に不公平であつたことに存する。この點においては日本とても同様である。國防と鑛業とは双生兒の如く相隨伴して離れないものであるが、古來の戰爭は殆ど此の鑛業資源爭奪戰の觀がある。世界大戰もつまるところは、ドイツの金屬製鋼工業の急速なる發展の原動となつたアルザスの加里、ローレンの鐵、ルール及びザールの石炭、オーバーシレジアの鐵、亞鉛、鉛等を奪ひ取らんとしたのが縁故である。ビスマルクは「吾人の經濟的生活は鐵と石炭の二つを中心として轉繼す」と言つたといふが、その信念の保持者であつたビスマルクは、實にローレンの鑛業地帶の獲得を以て、ドイツがヨーロッパに覇業を成す所以の第一の要素として、畢生の努力を之に傾注してその目的を達したのであつた。そのドイツが世界大戰に敗れた最大の原因は、ドイツが聯合軍の封鎖によつて銅、マンガン、硝石、ニッケル等の缺乏のためであつたと言はれてゐる。勝つた聯合國もドイツのみに産する加里の缺乏でひどく困難を感じたと言はれてゐる。一般に國防といへば、戰爭のために、鐵砲、大砲、火藥、機關銃、タンク、飛行機、軍艦、石油、食糧等を準備することであると諒解されてゐるが、製鋼用鑛物を準備するといふことまでは認識されてゐない。國防が安全であるか、否か、軍備が完成してゐるか、否か、といふことを判斷するに、最も重要な條件の一は、戰時用鑛物の經濟的需要以上に、充分なストックの有無に存するといふことは、これからの國民常識として知らねばならぬ事柄である。鑛業が國防上斯の如く重大性を持つものであるといふことを知る以上は、鑛業資源の豐富な朝鮮は、此の一事からしても國策上自重しなければならぬ。數年前から初めて大工業として計畫された日本の肥料工業も恐らくべき短期間に極東の自給を完成し、永久に輸入に依るものとあきらめてゐた加里、輕銀も南鮮の一礦路からアルナイの發見によつて近々その大部分は自給の可能が信ぜられ、將來の輕金屬工業の曙者でグネサイトの如きも最近北鮮の新發見によつて、日本が世界資源の略七十パーセントの所有國となつた。これは日本として誠に心強きことであつて、それだけわれ〳〵半島の鑛業は、半島鑛物資源の開發に向つては、國策に即應し確實に足歩を進めねばならぬ。同時に半島の鑛業は、戰時に於ける石油の供給についての自信や、石炭、鐵、亞鉛、鉛、ニッケル等の自給の可能についての認識を強め、重工業の發達を基礎とした國防的國防を着へ、半島をして鑛業地として大成せしむるだけでなく、重工業地帶として發展せしむるの覺悟が必要である。

非常時財政は祟る

半島私鐵買收費は議會で問題化か

政民兩黨方面の空氣悪し　五ケ年計畫に一抹の不安

朝鐵、京南、金剛山の三私鐵會社の新補助法による補助期間は十三年末を以て終了するが十一年度に於ては一鐵も買收されなかつた關係上、本年及來年中に全部買收するか或は更に補助規定を設けるかの岐路に迫つてゐる、然るに本議會に上程の鮮內私鐵買收も政黨側の難色によつて大削減を豫想され私鐵界に暗翳を投げてゐる、卽ち私鐵關係者某氏が東上中最近歸城した情報によれば政民兩黨共公債政策上卅億の膨大豫算に對しては勿論總督府の主張する同線七千万圓の買收費に對しても強硬な反對態度を示して居り甚だ樂觀を許されぬ狀勢であるとの悲觀の報を齎して來て居り、從つて交涉中の買收費（交付公債）が大削減若は全滅となれば來年度一年で三私鐵を買收することは愈々困難となり本府の私鐵買收五ケ年計畫も僅に南朝鮮の買收（十年度）の實現のみに止り全計畫は殆ど崩壞に歸するものとして業界方面では憂慮してゐる

朝鐵慶北線　有力の候補

目下本府が買收交涉中のものは京南、金剛山は朝鐵、慶北、黃海の四線であるがこのうち慶北線は中央線と安東驛で交叉し朝鐵安東驛が改築を餘儀なくされてゐる關係上慶北線が最も有力な候補と見られてゐる

北鮮のホップ試栽成績良好

來年度積極的に獎勵

耐寒有望作物として北鮮高地帶の利用に將來大いに期待されてゐる麥酒原料ホップは十一年度當十五圓の補助金を與へて獎勵計畫を樹立し、十一年度は先づ二十町歩として咸南の高地帶に栽培せしめたが、この成績は頗る良く殊にドイツ種ホップは麥酒用として仕込成績が良く鮮產ホップの將來を約束付けられたので總督府農林局では十二年度更に二十町步の獎勵計畫を樹て積極的にこれが獎勵を行ふ事となつた

風水害免稅　六十五萬圓

昨夏の風水害に依る地稅免稅額は此の程總督府財務局に報告があつたが、之れが免稅額は實に六十五萬七千三百圓で最近に於ける被害の最も甚大であつた昭和七年より二十萬四千三百圓の增加で免稅人員は二十二萬四千人に達した、各稅務監督局管內の免稅額は

第一銀行總會

京城二〇三、八〇〇圓▲大邱一八六、六〇〇圓▲光州一三四、六〇〇圓▲平壤一二五、〇〇〇圓▲咸興八、〇〇〇圓

第一銀行では來る廿七日午後二時より東京丸ノ內同銀行本店で定時株主總會を開催第八十一期營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算利益金處分▲監査役永井啓氏任期滿了に付改選▲故取締役加納友之介氏に功勞金贈呈の諸件を附議するが利益金處分案は左の如し（單位千圓）當期純益金五、〇三三、〇〇〇▲前期繰越金五、一二九、〇〇〇▲行員恩給及退職給與基金戾入一四八、〇〇〇▲合計一〇、三一一、〇〇〇▲之が處分次の如し▲別途準備金一、〇〇〇、〇〇〇▲行員恩給及退職給與基金四〇二、〇〇〇▲重役賞與金一五〇、〇〇〇▲配當金（年八分配）二、三〇〇、〇〇〇▲後期繰越六、四五九、〇〇〇

年々八、九十艘づつ優秀漁船に改裝

一馬力當り約卅五圓の補助

重油發動機船による漁業者負擔輕減に關する水產關係者の會合は十八、九の兩日開催されたが、五十萬圓のうち三十萬圓は漁船の改造費卽ち一馬力に對しセミ・ヂーゼル造船費八十五圓、ヂーゼル造船費百二十圓との差額三十五圓程度の補助を行ふやうになつた模樣である、從つて百馬力のものは三千五百圓程度の補助を受けるわけで每年八十乃至百二十馬力の漁船が八、九十艘程度改造されることになる、補助期間は五ケ年となる模樣で五ケ年間に四百艘乃至四百五十艘の漁船が改善される

商議豫算

商工會議所では十九日常任委員會を開催し昭和十二年度豫算案を內

貿易調査研究會

既報朝鮮貿易調査研究會は愈々來る二十六日午後一時より京城商議第一會議室に於て開催左記議案に就き協議することになつた
一、滿洲市場に對する朝鮮水產物輸出促進方法

米穀統制組合

十七ケ所に設置決定

米穀自治管理法による米穀商の統制組合は京城、仁川、江景、論山、群山、金堤、木浦、大邱、金泉、釜山、馬山、海州、平壤、新義州、咸興、元山及び忠南舒川郡馬東面に決定した、目下その組合長選任につき道知事と打合せ中である

大邱府營瓦斯　廿五萬圓起債

懸案の大邱瓦斯事業は公營を以つて本年度から開始することゝなり二十五萬圓の起債認可を總督府に申請した

示してこれが諒解を求めたる處係原案の大綱については各種の事業費其他を大體承認したが、工費三萬圓を投じて新たに增築をなすべく提案されたる問題につき此增築をなすや否やについて意見の相違があり、二十日午後四時より重ねて役員會を開き協議をなしたる上改めて議員總會に提議する筈

夕刊後の市況

實物後場　東洋モス六一圓丁新三三圓三日本ディイゼル二〇圓五第二ディゼル一九圓四朝鮮製錬二九圓八エタバイ新一六圓八德山鐵板六九圓丁南水興新二〇圓八全羅鑛新一九圓丁人造羊毛一八圓九ヒューム鋼管一〇圓六日本曹達新三六圓丁滿洲炭鑛一六圓五

◇…大阪短期引繼値配
大新　一九六、四〇　不
新鐘　二三七、〇〇〇　不變
日產　八三、〇〇〇
新東　一六〇、〇〇〇　高高變
◇…福岡定期後場引
當　九二、〇〇　先九一、
◇…福井人絹後場引
當　八六、一〇　先八

無電台

公開中の番組の投稿歡迎・十五字
四十五行以內・編輯局無電台
宛・紙上匿名は差支へないが必ず住所氏名を明記のこと

本町の人力車

◇娛樂機關の少い京城で、特に夜の一家團欒の散策は本町通りを先づ選びます。子供達も土曜の夕方や、日曜日などは主人を引つぱり出すやうにして本ブラを致します

◇ですがたま〳〵子供連れで歩いて居ますと自轉車や荷車の危險はないとしても時折背後からけたたましいラッパの音にゆつたりした氣分を破られることが御座います。ふり返つて見ますと人力車に納まり返つた藝者さんが乘つてゐるのですが子供心にも乘物を禁止された本町通りで、王者のやうにふるまふ人力車の走る姿は羨ましいので御座いませうか「父ちやん、僕ちやんどうして人力車だけは本町を通れるの」と質問しますが、どうかすると娘の子などは「あたいたちも大きくなつたら、藝者にならう、そして人力車で本町を通るの」などと大變な事を申します、親としてどう答辯したら宜ろしいか苦しむことが度々御座います

◇せめて本町通りは土曜、日曜だけでも人力車の交通を制限して頂けたらと心を痛めることがあります

◇お子達を持たれる親御達も同様にお考への方が多いと存じます藝者さんと人力車に決して惡意を持つ者では御座いませんが、子を持つ親が時折胸を痛めるやうなことのないけた質問に答へられない場合を御想像下さい。多少の道を迂回してお座敷へ出られるとしてもそんなに廻りにもなりますまいし無邪氣な子達の心を損ふこともあるまいと存じます子供づれの本ブラにせめて本町通りの往復だけでも樂しいものにして頂きたいと念願してをります

◇當局の御一考を切望致して止みません【子を持つ母親より】

ボルネオの蠻地を探りて

サラワク王國本社特置員　大犁生

（3）馬來人の靈媒

馬來人中にも各地に、靈力によつて疾病の治療をしたり、紛失物を言ひあてたり、知らぬ人の顏を出したり、怪力を出したり色々現代の普通常識では解し難いことをする靈媒者がある、サラワクの或る地方で見た靈媒の方法は次の通りである

他の人から治病其他に就て依賴を受けると、靈媒者は正坐して端坐し小さな火鉢に、クミヤンの香を焚き、白布を頭部に覆ひて靜かに默禱する。靈が降來した動を感ず。靈媒が陰來した白布を取除いて端坐し、靈媒者が相應する。此際は、靈媒者本人の意の如き態度で、靈の命のまゝに行動するのだと云ふ。依賴者の質問に對して應答する。然し全部あたる理では無いが不思議な事柄が出て來る。かくて應答が終ると文頭部に白布をかむり、再び默禱すること數分にして發動し、白布を取除き普通の狀態に歸る。迷信では、いけないが、又馬鹿にもされない樣である

カヂヤン

ボルネオ地方の建物材料に、カヂヤンと云ふのがある。之はニッパ椰子の未だ綠化せない新葉を重ねて、縱一百二十センチ、橫百三十五センチ位の薄板狀に製したもので、二枚折りしてある。壁や臨時の屋根葺に用ゆる屋根葺の材料として耐久力が少いために、永久的のものには用ひないが、臨時の假小屋などを作る際には、非常に輕便である

これを作るには、ニッパ椰子の若葉を採り來り、一枚毎に開いて、兩端をさして丸き輪を作り三日位推積放任して乾燥したる後結びをとき各葉を縱に平列し、ニッパ椰子の葉肋を割つたもので綴つて作る

鰐釣の苦心

ボルネオの河には、鰐が大繁殖して居て、時々人間をとることがある。それで土人は、船の中で鰐の話をすることさへ非常に嫌ふ。ボルネオに産する鰐には、二種あつて、ブアヤカタツクと云ふのは口が太くて獰猛で、人を多く害し大なるは五米位あり、ブアヤジヨロンと云ふのは、口が嘴狀で小さく突出して、齒も小さく餘り人を害さない

鰐が人をとる際は、水浴や洗濯のために川端に居る時、又は小さい舟で航行して居る時にねらふのであるが、先づ大きな尾で、はたき倒した後に大きい口でガブンと嚙みつく、産卵する際は、陸の上に上つて來るが、陸上で害さるゝことは殆ど無い。サラワク政府では鰐撲滅の目的で、體長三十糎につき、三十二仙の割で買上げてゐるが、時に女の腕輪や、頭の毛などが、腹の中から出て來ることがある

土人が之を釣るには、縱狀の大きな釣鉤に、鶏又は鶏等の肉を突刺し、之に丈夫な綱をつけ川端に突出た樹の枝に結び付け、水上に垂下し、結び付けた餌にはバナナの莖をくゝりつけて置いて餌に嚙み付いて鉤に掛つた鰐を捕獲するのである

住宅の間取り

馬來人普通家の住宅は、普通、ベランダ、客間、居間、炊事場、物干臺の五つから成つてゐる。家が大概水邊に在るので、床を高くしてあり、入口には木製の階段がある、階段を上ると大概ベランダが設けてある。壁のない納涼臺で、周圍にテスリを作り、机、腰掛等を置く。ベランダから一枚の開き戸で客間に接續する。客間は奧行が二米、間口が家幅で、來客者との應接室で、來客者を宿泊せしむる場合も此室である。非常に親しい

慢性胃腸病にはアイフ
の
た
飲み過ぎ、食べ過ぎても
失敗らぬやう、お正月は誰でも
アイフを持つてる！服んでる！
お正月は到る所酒あり、御馳走ありて、種々の飲食物を暇や機會のあるまゝに攝りますから、知らず〱飲み過ぎ、食べ過ぎて胃腸を毀しやすいものであります。その上、運動不足や夜更かし、過度の喫煙等、重なる不攝生に胃腸の機能はいよ〱衰退して、二日醉、食もたれから嘔吐、腹痛、下痢等、胃腸カタルの誘發は當然と申さねばなりません。
殊に平素から餘り胃腸の丈夫でない人や慢性症の人などは、小康に油斷して不養生でもしようものなら、それこそ覿面、症状の再發、亢進は必定であります。
ですから、胃弱の人は勿論、健康な人でもお正月だけは治療薬アイフを用意してゐて、飲み過ぎ、食べ過ぎからの胃腸障害に備へるのが衛生常識とせられてゐます。
その筈でせう、治療薬アイフには病原、對症二重の作用があり、主薬が胃腸内壁の瘍面に沈着して炎症を癒し、粘膜を強めて弛緩を引緊め、分泌や蠕動の異常を整へると共に、腸管内の有毒物質を吸着して體外に排泄する等、廣汎な病原治療を營みますから、飲み過ぎ、食べ過ぎて胃の部分が膨り、何となく重苦しかつたり、胸やけ、噯氣が烈しく、惡心、嘔吐を催したり、胃痛、腹痛、さては頻繁な下痢に惱むと言つた諸症状をも消退して、胃腸機能の健全なる活動を助成する譯であります
藥價
四日分　七十五錢
八日分　一圓五十錢
十七日分　三圓
特製十一日分　五圓
軍征には特製アイフ
便秘症には加減アイフ
◀全國到る所の有名藥店にあり▶
大阪市東區清水谷西之町
發賣本舖　順和商會
振替大阪三四五番　電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番
東京　東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二八八二番　電話小石川(四)〇〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番　電話七六〇八番